

常葉だより

学 校 法 人 常 葉 大 学
 常 葉 大 学 · 大 学 院
 常 葉 大 学 短 期 大 学 部
 常 葉 大 学 附 属 常 葉 中 学 校 · 高 等 学 校
 常 葉 大 学 附 属 橘 中 学 校 · 高 等 学 校
 常 葉 大 学 附 属 菊 川 中 学 校 · 高 等 学 校
 常 葉 大 学 教 育 学 部 附 属 橘 小 学 校
 幼 保 連 携 型 認 定 こども園 常葉大学附属とこは幼稚園
 幼 保 連 携 型 認 定 こども園 常葉大学附属たばな幼稚園
 常葉大学リハビリテーション病院

第234号

目 次

- 2~3 特集 常葉大短大部
- 4~5 常葉中高
- 6 常葉中高
- 7 橘中高
- 8 菊川中高
- 9 橘小 幼稚園
- 10 法人本部・リハビリ病院
- 11 入賞・入選
よろこび・かなしみ
- 12 とこはインフォメーション





**生きる力の土台として
の教育保育**

常葉大学短期大学部 教授
幼保連携型認定こども園
常葉大学附属
たばな幼稚園園長
大石成伸

自を輝かせて遊んでいる姿、イメージを膨らめながら一心に描いたり作ったりしている姿、真っ直ぐに先生の顔を見て話を聞いている姿など、素晴らしい子どもたちの姿に出会える本園に赴任をし、1年が経過しました。これまで小中学校に勤めていた自分にとって、就学前の教育保育の大切さは頭では理解したつもりでいましたが、実際にこども園の現場に入り、つもりの域を出ていなかったことを思い知る、そんな1年でもありました。

こども園で子どもたちの発達を適切に支援するためには、ある程度普遍的に定まった発達の道すじを踏まえる必要があることは、周知のことです。0歳から1歳半までの乳児期は、助けがなければ生き延びることができないほどの存在であるが故に、相手に全てを委ねることによって基本的な信頼感が刻み込まれるとても重要な時期であること、1歳半から3歳までの幼児前期は歩くことと話すことが発達の大きな指標であり、自分で自分を律する喜び即ち自律性を身に付ける重要な時期であること、そして3歳から6歳までの幼児後期は、反抗が大切な指標であり、何かをなししたいと思う自發性を身に付ける重要な時期であること、といった道すじです。

こうした道すじを踏まえながら、夢中になること、失敗すること、工夫すること、充実感や達成感を味わうこと、自分の気持ちを調整すること、くじけずにやり抜くこと、前向きな見通しをもつたり自分の良さや特徴に気付くことなどを、大人との深い信頼関係や受容的な環境の下に体験させることができます。子どもたちの成長を力強く支援することにつながります。そして、体験の積み重ねが心の成長の糧となり、卒園後から生涯に渡って続いてゆく学習、つまり習得し活用し探求するという学びの道すじの土台ともなっていきます。

本園に赴任をし、乳幼児期の教育保育が生涯の生きる力にまで影響するいかに大切なものであるかを、理屈でなく具体的な体験を通して、理解を深めることができたと思います。子どもたちには、自分の感覚を総動員しながら様々な試行錯誤をしたり、思いを巡らしたりして欲しいと思います。そのためには、遊びや生活を通して、そのために私たちが、遊びや生活を通して、身近な環境への主体的な関わりや、心動かされる体験を積み重ねていく、そんな教育保育を今後も進めていきたいと思います。

常葉大学短期大学部は1966年に開学し、2016年には創立50周年を迎えました。2018年4月、新たに開校した静岡草薙キャンパスに日本語日本文学科、保育科、専攻科保育専攻が移転、2018年9月には音楽科、専攻科音楽専攻が静岡瀬名キャンパスに移転し、各キャンパスの特性を活かした学びを実現しています。



静岡瀬名キャンパス

- ▶ 音楽科
- ▶ 専攻科音楽専攻

大学の造形学部も擁する
芸術系キャンパス

高度な実技指導と 豊富な演奏機会

定期演奏会や卒業演奏会、演奏交流など、実際に演奏する機会が豊富にあります。公開レッスンでは、国内外で活躍する音楽家から指導を受けることができます。

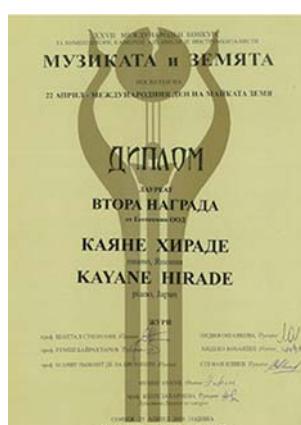


短大2年 + 専攻科2年 音楽とじっくり 向き合える環境

さらに学びを深めたいと思ったら、専攻科へ進学することもできます。より専門的に音楽を学んだ専攻科の修了生は、オーケストラや吹奏楽団の団員、音楽教室の講師などに就職するほか、大学院へ進学する学生もいます。

レッスン室は瀬名、草薙共に充実！

瀬名・草薙の両キャンパスには大小合わせて80室ものレッスン室、練習室があります。グランドピアノにアップライトピアノ、防音、空調も完備されています。音楽科、保育科、大学の保育学部生が思う存分練習することができます。



国 27 回 ソフィア市（ブルガリア）において、第
回 器楽奏者と作曲家のための音楽と地球
コンクールが開催されました。
平出茅音さんが出場し、ピアノ独奏部門 第
2位という優秀な成績をおさめました。

短期大学部 専攻科 音楽専攻
**第27回 音楽と地球国際
コンクールで第2位**

常葉大学短期大学部

TOKOHA UNIV. JUNIOR COLLEGE



常葉短大



静岡草薙キャンパス

- ▶ 日本語日本文学科
- ▶ 保育科
- ▶ 専攻科保育専攻

地域に開かれた
新しいキャンパス

学びたいことを選び、 新たな可能性を見つける

ユニット制という「好き」を「力」に変える独自のカリキュラムで主体性に学ぶ姿勢を身につけ、現代社会で必要となる力が備わっていきます。



日本語日本文学科



実習経験を積み重ね、 実践力・応用力を身につける

1年生のうちに実習が始まり、夏休みや春休みには多くの学生が「自主実習」に出掛け、2年間という限られた時間の中で最大限に実習経験を積み重ねます。



保育科

1966年の開学以来、
1万人を超える保育者を輩出し、
地域から高い評価をいただいて
います。



日本語日本文学科の授業「地域リファインメント」で企画・準備を行った「はじめて学ぶ！好印象ナチュラルメイク」を開催しました。自分で課題を見つけ、それを解決するための取り組みを企画・運営することを狙いました。「メイク」というテーマを軸に、講座内容のアイディア出しやチラシの作成など、実際のビジネスを想定したプロジェクトとして企画を進めました。

短期大学部 日本語日本文学科
授業で企画・準備を行った「はじめて学ぶ！好印象ナチュラルメイク」を開催



草薙キャンパスC棟は音楽室、図画工作室の他、実技を学ぶプレイルームなど設備が充実。長年培われたノウハウが活かされています。

常葉大学

外国語学部 草薙キャンパス

クレイトン大学から日本語学研修生を迎えるました



7月6日、保育学部増田ゼミの2・3年生が開設にかかわった子ども食堂「有度第二「心斎（こなぎ）」子ども食堂」が開催されました。静岡草薙キャンパスに隣接する「社会福祉法人まじこスカウト」に会場提供を受け、静岡農業高校・サレジオ高校の生徒と協力しながら運営されまし

保育学部 草薙キャンパス 心斎（こなぎ）子ども食堂を開催

本学の提携校であるクレイトン大学（ネブラスカ州オマハ市）から9名の日本語学研修生を迎え、6月17日からの約1か月間を静岡草薙キャンパスで共に過ごしました。この訪問は昨年に引き続き2年目となります。有志学生によるスタディハイ（学習補助学生）や外国語学部との交流授業などが行われ、英米語学科の学生を中心にお互いの交流を深めました。その他、静岡市長への表敬訪問や邦楽部による琴の演奏体験、茶道部によるお茶会体験などを通じ、日本文化や人に触れるプログラムを行いました。最終日にはさようならパーティーが食事「グラン・テーブル」で催され、別れを惜しみながら最後の楽しいひと時を過ごしました。



経営学部 草薙キャンパス 静岡浅間通り商店街 フィールドワークを実施

7月18日、経営学部須佐ゼミの学生20名が静岡浅間通り商店街を訪問し、フィールドワークを行いました。この活動は、葵煎餅本家とB-best（静岡市産業交流センター）の連携により実現した。産学官連携による地域貢献事業で、商店街を散策後、商店街の課題と解決策について話し合いました。今後も月1回のペースで開催していく予定です。

健康科学部 水落キャンパス 第1回健康・医療シンポジウムを開催

健康科学部では一般市民向けの公開講座として、第1回健康・医療シンポジウムを6月30日および7月14日に開催しました。テーマは「超高齢社会を元気社会に」と認知症（アルツハイマー病）の対応です。本シンポジウムは日常生活が十分に行えないフレイル（虚弱）や認知症などに対し、静岡を中心に活動する基幹病院、関連職種、団体、大学、静岡市などを一堂に集め、現状と取り組み、今後の方向性についてそれぞれの立場で講演をいただき、地域医療ネットワークの中心である市民とともに今後への歩みを作ろうとした試みでした。



江藤学長、小田切副学長も各回に参加される中、市民の方からもとても参考になった、地域ができるかに魅力ある商店街に検討しました。

夫氏（1924～2016）の著作物蔵書約2200冊から構成されています。当日は、日本学士院会員・東京大学名誉教授の江頭憲治郎先生をお迎えし、法学部教員・学生約20名が記念講演「鴻常夫 人と業績」を拝聴しました。



「鴻常夫（おおとりつねお）法律文庫」が開設

水落キャンパス

水落図書館では、去る6月13日

に「鴻常夫

（おおとり

つねお）法

律文庫」を

開設しまし

た。文庫は、

商法の大家

として知ら

れる故鴻常

夫

（

1924～2016）

）の著作物蔵書約2200冊から構成されています。当日は、日本学士院会員・東京大学名誉教授の江頭憲治郎先生をお迎えし、法学部教員・学生約20名が記念講演「鴻常夫 人と業績」を拝聴しました。



水落キャンパス・常葉中高 高大連携事業を開始



あいさつ活動

常葉中高および大学水落キャンパスでは、同じ敷地内にあるメリットを取り組んでいます。放課後を利用して、中高生が大学の先生の講義を聴く「TOKOHO塾」を開講し、毎回70名を超える生徒が自主的に参加しています。また、協働事業としては、高校生徒会・大学学友会が朝の登校時に一緒にあいさつ活動を実施したり、学友会が企画したイベントに高校生が参加したりしました。また大学のクラブ活動として「ミズオチ交流会」が地域の商店街イベントに参加した際には、高校生も一緒にになって運営の手伝いをしました。

施設面に関する大学・高校図書館の相互利用が始まつたり、中高生が大学の学食を利用したりすることができるようになりました。

今後もさまざまな面で相互交流を実施し、より魅力のあるキャンパスを目指していきます。

浜松キャンパス



学生が学びとワクワクを提供! キッズオープンキャンパス開催

7月13日に、学生が講座を企画運営する「キッズオープンキャンパス」が、浜松キャンパスで開催され、各学科の学びを活かしました。

このイベントは、地域の子どもたちの好奇心を育て、夏休みの自由研究にも役立てもらおうと、本学の社会貢献・ボランティアセンター(H-JVOC)が主催するもので、

今年で8回目となります。

開始とともに、会場にはたくさんの親子連れが訪れました。

「プログラミング」「カラフルパンケーキづくり」など子どもたちが夢中になる企画が多く実施されました。

学生たちは、普段学んでいる専門知識を活かしながら、子どもたちに熱心に教えていました。



常葉大学

田中誠一名誉教授 瑞宝中綴章受章

田中誠一名誉教授が、5月21日、教育研究功労により瑞宝中綴章を受章されました。

田中名誉教授は、平成17年に浜松大

学（現・常葉大学浜松キャンパス）健康プロデュース学部長として就任し、地域社会と連携して様々な教育研究を行い、地域の発展に貢献されました。その後は浜松キャンパス初代副学長として大学運営に尽力いただきました。

学生たちは、普段学んでいる専門知識を活かしながら、子どもたちに熱心に教えていました。

健康栄養学科 浜松キャンパス

女子7人制ラグビーチーム 「アザレア・セブン」で羽入桃花さんが活躍



2019年3月に発足した静岡県内初の女子7人制ラグビーチーム「アザレア・セブン」で、健康栄養学科4年の羽入桃花さんが活躍しています。ラグビーは未経験ながら、3月のトライアウトに合格しました。チームでは、大学で学んでいる栄養学の知識を仲間に発信しています。大学卒業時の管理栄養士の取得を目指しながら、日々の練習に励んでいます。

浜松キャンパス

ブラジルパラリンピック選手団 サポートボランティア募集説明会を開催



6月18日、浜松キャンパスで、浜松市スポーツ振興課による「ブラジルパラリンピック選手団サポートボランティア募集説明会」が行われ、68名の学生が集まりました。

この説明会では、活動を通して多文化の理解、ユーバーサルデザインのまちづくりを目指しており、学生には様々な人々と交流することで、自身の成長に繋げほしい、といった趣旨が説明されました。

の両立です。短大では元々組まれている音楽科としての授業とは別に教職課程を選択していました。そのため空きコマは少なく、二年間ほとんど学校に通い詰めていました。さらに専攻科に入学してからは、学士を取得するための試験や教員採用試験もあり、二つのことを両立するのがとても大変でした。しかし、中学生の頃からの「中学校の教員になって吹奏楽部の顧問になる」という夢を叶えるため、先生方や事務職員の方、同級生、先輩、後輩などの力を借りしながらなんとか頑張りました。

●今後の抱負について

現在は、伊豆の国市立大仁中学校で音楽の教員をしています。夢だった吹奏楽部の顧問になり、毎日生徒たちと向き合って楽しく勤務しています。これからアンサンブルコンテストや来年のコンクールに向けて生徒たちと一緒に新しい部活動を作り、より高きを目指して日々の練習に励みたいと思っています。無限大な可能性を持つ生徒たちが音楽を通してどこまで成長してくれるのかを見るのが今一番の楽しみです。私も生徒たちから多くのことを学んで共に成長し続ける教員でありたいと思います。



がんばる卒業生

常葉大学短期大学部専攻科音楽専攻
平成30年度修了

中森 彩水さん

伊豆の国市立大仁中学校教員

●常葉大学短期大学部音楽科への進学動機について

私は中学生の時に吹奏楽部に所属しており、全国大会に出場しました。その際に、今度は顧問としてこの舞台を再び訪れたいと強く思いました。そして高校三年生の時に、自分の楽器も思う存分勉強できて、教員になるための勉強もできる常葉短大音楽科を選択しました。

●短期大学部在学中にがんばっていたことについて

私は昨年度、常葉短大専攻科音楽専攻を修了しました。在学時に特に頑張っていたことは専攻楽器の練習と教職課程の授業

常葉大学附属常葉中学校・高等学校



中学新体操部
全日本中学 連覇



高校新体操部
高校総体初優勝・春夏連覇

南部九州で行われた全国高校総体に新体操部と体操部が出場し、新体操部が高校総体初優勝を成し遂げ、春夏連覇を飾りました。体操部では、芦川うらら(高2)が種目別平均台で優勝を收めました。

中学校では、新体操部が8月23日～25日に行われた全日本中学校新体操選手権大会で団体連覇を成し遂げまし



高校体操部 全国出場者
(左:村上・中央・芦川・右:石川可)

中高新体操部・高校体操部 全国制覇

常葉中学・高校



7月10日、「芸術祭」が市民文化会館で開催されました。どの部活動も日々の練習の成果を発揮し、堂々とした演技、表現力豊かな歌声、洗練された演奏などで彩られた素晴らしいステージでした。

常葉中学・高校 芸術祭



6月9日、常葉祭が行われました。開・閉会式では生徒有志による歌やダンスの発表がありました。当日は、この日のために計画し、作り上げた展示や模擬店を、全校生徒で大いに盛り上げて、常葉祭に訪れたすべての方々とHAPPYを共有できた素晴らしい一日となりました。

常葉中学・高校

I'm happy! TOKONAPPY!

常葉中学

イングリッシュサマースクール



駒ヶ岳を背景にカヌー体験

中学3年修学旅行 常葉中学



7月20日と21日、多くのA.L.T.の先生方を招き、中学1年生が英語を思い切り楽しむ企画「イングリッシュサマー・スクール」を本校で行いました。先生方と上手に交流ができるよう、挨拶や質問の仕方などを事前に練習してきました。お蔭で英語の伝言ゲームや様々な国の文化を学ぶなど、アクティビティに学び、英語への好奇心を掻き立てるきっかけとなりました。

5月21日～24日、3年生は北海道修学旅行に出かけました。出発時の大雨が嘘のように現地では天候に恵まれました。函館や小樽での班別研修、大沼湖でのカヌー体験等を通して絆を深め、有珠山西山火口散策では自然の驚異を感じし、札幌では北海道の文化、歴史を学びました。思い出に残る有意義な4日間となりました。

常葉大学附属橘中学校・高等学校

橘中学

全校交流会 富士山麓山の村にて

今年度から2泊3日で行われた全校交流会。ウォーキングやキャンプファイヤー、カレー作りなどの活動を大自然の中で3学年縦割り班で協力して行っていく行事です。悪天候が予想されていた3日間。実際に2日目の朝は土砂降りとなり、一部活動内容を変更したりもしました。念願だったキャンプファイヤーも実施することができ、充実した行事となりました。いつもとは違った環境の中で、友達、先輩、後輩と協力して過ごした3日間。生徒たちはリーダーシップや、協調性、考え方など成長するための大切なことを得て帰つくることができました。この行事で得た力を、普段の学校生活に生かしていきたいです。



橘中学・高校

尚志祭 Twinkle ~青春を輝かせよう~

6月7日のステージ公演では、有志生徒や、吹奏楽専攻、太鼓部、英語部、応援團が大いに舞台を盛り上げました。8日の一般公開は、校舎での3年生の模擬店、2年生や中等部、華道部や美術専攻の展示、和敬庵での茶道部のおもてなしなど、お客様をお迎えし、学校中が華やかな雰囲気に包まれた1日でした。

橘高校

新たなる3つの取り組み



TPRプロジェクト

NIE

○「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」
文部科学省の認定を受け、事業の一環として、本校では「TPRプロジェクト」を推進しています。7月22日には、西奈小学校での放課後子ども教室「せならぼ」のお手伝いに、希望生徒が参加しました。運動遊び、万華鏡づくりなどを通して、小学生と交流しました。また現在瀬名地区すずらん通りの活性化を、地域団体と協力して行う計画を進めています。

○「NIE実践指定校認定」

県下3校の指定校に認定されました。新聞を通じて社会や世の中の動きに関心を持つこと、調べ考えることで自分の意見を持ち、それを表現できるようになることを目的に、生徒も教員も楽しむNIE活動を行つてきました。

※NIE(Newspaper in Education)学校などで新聞を教材として活用するNIE。

○東京2020オリンピック・パラリンピック ようい、ドン！スクール

教育実施校に認定されました。生徒がオリリンピック・パラリンピック、スポーツの価値を学習する機会や、多様な国や文化に触れる機会、アスリートと交流できる機会等を推進し、時代を担う人材を育てる」と目的としています。

橘高校

HRディ

4月19日は「HRディ」でした。例年より早い開催ではありましたが、バスの中では各クラス大いに盛り上がり、同じ行先だったグループは、クラスの垣根を越えて交流を深めました。



浜名湖パルパルにて



富岳風穴にて

橘高校

高校クラスマッチ

7月10日、クラスマッチ（球技大会）が開催されました。

個々の能力の高さを見せつけた試合もあり、素晴らしいチームワークが發揮された。各試合もありました。終えた生徒も応援に駆けつけ、すばらしい盛り上がりを見せました。



男子サッカー決勝



女子バレー決勝

常葉大学附属菊川中学校・高等学校



5月9日、中学生は富士山こともの国でリクレーションを行い、高校一年生はつま恋リゾートの郷で座禅や軽運動会をしたり、箱根彌刻の森美術館でスケッチをしたりして、充実したホームルームデーを行いました。高校二年生と三年生は菊川文化会館アエルで、「舞太鼓」あすか組の演技を鑑賞し、その迫力に魅了されました。



8月8日、NPO法人アートコラールきくがわさん主催のきくがわジユニアート教室が常葉美術館で開催されました。美術・デザイン科1年生から3年生までの生徒35名が「カラフルパワフル陶風鈴」と「オーリジナル風鈴を作ろう！」という企画にボランティアスタッフとして参加しました。



菊陵祭

菊川中・高

6月7日、8日、「スケッチブック」をテーマに、第48回菊陵祭が開催されました。文化部の発表や展示、各クラスや美術・デザイン科、中等部の発表など、地域のみなさんとともに楽しみ、たいへん充実でてきた2日間でした。

6月1日、牧之原台地の西側斜面に広がる「上倉沢の棚田」で中学2年生が手作業の田植えを体験しました。菊川中学では、「ふるさとの豊かな原風景と自然の美しさを後世に残すための棚田保全活動に参加してきています。『せんがまち棚田復興部』のメンバーや静大の学生ボランティアから指導を受けた後、それを受け持ちの棚田に足を踏み入れ、区画ごとに苗を植えつけました。(3月に「田起こし」に挑戦していた生徒たちは、初めての田植え体验に興味津々。曲がらないように植え付けため悪戦苦闘していました。中には張り切りすぎて瓦餅をつき、泥まみれになる生徒も)。自然にふれあう良い機会となりました。

日差しの強い中、2時間以上、元気いっぱい活動した生徒たち。毎年、作業後に振る舞つていただく冷たいお茶とつきたてのきなこ餅は子供達に大好評。収穫したお米を使って行う家庭科の調理実習も楽しみです。



ホームルームデーと芸術鑑賞会

菊川中・高

5月9日、中学生は富士山こともの国でリクレーションを行い、高校一年生はつま恋リゾートの郷で座禅や軽運動会を見学をしたりして、充実したホームルームデーを行いました。高校二年生と三年生は菊川文化会館アエルで、「舞太鼓」あすか組の演技を鑑賞し、その迫力に魅了されました。

第2回きくがわジユニアート教室に参加しました

菊川高校

6月2日、菊川中高吹奏楽部の第39回定期演奏会が行われました。クラッシャークストレージで観客を魅了すると、次のポップステージでは、今年はジャズの曲を取り入れ、菊川といえどおなじみの野球応援の曲などを野球部、応援団、チアリーダーズ部の協力も得て演奏するという、独自の形のステージを作りました。



ことで、部員たちにとって、これから応援活動がより充実したものとなる多くの収穫を得ました。



中学校体験学習 田植え

菊川中学

6月1日、牧之原台地の西側斜面に広がる「上倉沢の棚田」で中学2年生が手作業の田植えを体験しました。菊川中学では、「ふるさとの豊かな原風景と自然の美しさを後世に残すための棚田保全活動に参加してきています。『せんがまち棚田復興部』のメンバーや静大の学生ボランティアから指導を受けた後、それを受け持ちの棚田に足を踏み入れ、区画ごとに苗を植えつけました。(3月に「田起こし」に挑戦していた生徒たちは、初めての田植え体验に興味津々。曲がらないように植え付けため悪戦苦闘していました。中には張り切りすぎて瓦餅をつき、泥まみれになる生徒も)。自然にふれあう良い機会となりました。

日差しの強い中、2時間以上、元気いっぱい活動した生徒たち。毎年、作業後に振る舞つていただく冷たいお茶とつきたてのきなこ餅は子供達に大好評。収穫したお米を使って行う家庭科の調理実習も楽しみです。

吹奏楽部 定期演奏会

菊川中・高

高等学校応援団フェスティバル

菊川高校

6月16日、応援団フェスティバルが静岡市民文化会館で開催され、本校応援団とチアリーダーズ部総勢27名で参加しました。本校は今回チアリーダーズ部との合同演武を披露し、例年以上に迫力のある応援ができたと感じています。また、他校の迫真的演武を目の当たりにすることで、部員たちにとって、これから応援活動がより充実したものとなる多くの収穫を得ました。



常葉大学教育学部附属橘小学校

橘小

1～5年生 天候に恵まれ、多くの体験が できた野外活動

雨に映える緑が風情を漂わせる頃、1～5年生は野外活動に行き、友達と協力して一生懸命取り組みました。1年生は、島田山の家に行きましたが、岩から飛び込んだり、カエルやあたまじゃくしをつかまえたり自然とたくさん触れ合いました。2年生も、島田山の家に行き、初めてのお泊まりを体験しました。1日目は駿府匠宿で絵付け体験を行い、川遊びでは大きな岩から飛び込みました。2日目は小雨の中川遊びをし、川の心地よい冷たさを感じました。

3年生は、桃沢野外活動センターに行き、1日目は沼津深海水族館に行き、珍しい魚を見て海の神秘を感じました。夜はキャンプファイヤーをし、出し物をがんばりました。2日目のウォーキングでは、ミッショーンをクリアしたり、吊り橋を渡つたり自分たちでゴールまでたどり着きました。



幼保連携型認定こども園 常葉大学附属 とこは幼稚園・たちばな幼稚園

橘小



「夜まで幼稚園にいれるんだろう?」「いい遊びるね!」大好きな幼稚園が夜まで貸し切り♪普段は出来ないわくわくいっぱいの遊びを子ども達が考え、みんなで準備を進めてきました。スイカ割り、お風呂びっこ、バーベキュー、お化け屋敷、花火:やつてみたい事をいっぱい実現させ、大満足★思い出いっさいの日になりました。そして、終わってからも余韻を楽しみ、遊びに繋げている子ども達:これからもどんな遊びが生まれてくるか楽しみです!

ぼくたち、わたしたちの!! 「夜まで幼稚園」楽しめたね!

5年生は、井川自然の家に行き、自分たちでテントを張り、カレーを作り、寝袋で寝て、普段の便利な生活とは違った経験をすることができました。どの学年も、校内ではできない体験をめあてにむかつて活動しました。ここで得た経験を今後の生活に活かしています。



橘小

オーストラリア英語体験研修

7月10日から2泊3日で福島にあるブリティッシュヒルズに英語体験にきました。すべて英語で話さなくてはなりませんでしたが、ネイティブの先生は、みんな優しく、一生懸命に話そうとする英語を聞いてくれ、楽しい授業を受けることができました。それぞれの目標も達成できました。



7月25日から9日間、19名の児童がオーストラリアの姉妹校、Emmanuel Anglican College に通いながら、ホームステイ体験をしました。日本語の授業の中で日本文化の紹介をして、互いの交流を深めることができました。



● 平成30年度決算について ●

学校法人常葉大学の平成30年度決算は、去る5月25日開催の理事会及び評議員会において議決されました。

資金収支計算書 ■ 平成30年4月1日から
平成31年3月31日まで (単位：円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金収入	10,462,100,090	人件費支出	7,995,314,591
手数料収入	253,292,248	教育研究経費支出	2,029,655,449
寄付金収入	283,173,825	管理経費支出	1,067,800,911
補助金収入	2,026,741,632	借入金等利息支出	24,800,693
資産売却収入	569,663,100	借入金等返済支出	197,640,000
付随事業・収益事業収入	1,313,406,969	施設関係支出	235,354,197
受取利息・配当金収入	59,449,438	設備関係支出	381,449,651
雑収入	385,840,087	資産運用支出	2,309,438,576
前受金収入	2,047,522,450	その他の支出	1,690,549,545
その他の収入	2,255,093,675		
資金収入調整勘定	△ 2,489,089,271	資金支出調整勘定	△ 405,432,705
(当年度収入合計)	(17,167,194,243)	(当年度支出合計)	(15,526,570,908)
前年度繰越支払資金	2,671,804,869	翌年度繰越支払資金	4,312,228,204
収入の部合計	19,838,799,112	支出の部合計	19,838,799,112

事業活動収支計算書 ■ 平成30年4月1日から
平成31年3月31日まで (単位：円)

教 育 活 動 収 支		科目	金額	特 別 収 支 事 業 活 動 収 支 の 部	科目	金額
事業活動収支の部	事業活動支出の部	学生生徒等納付金	10,462,100,090		資産売却差額	39,161,839
事業活動収支の部	事業活動支出の部	手数料	253,292,248		その他の特別収入	121,323,037
事業活動収支の部	事業活動支出の部	寄付金	218,878,717			
事業活動収支の部	事業活動支出の部	経常費等補助金	2,014,339,632			
事業活動収支の部	事業活動支出の部	付隨事業収入	1,313,406,969			
事業活動収支の部	事業活動支出の部	雑収入	385,840,087			
事業活動収支の部	事業活動支出の部	教育活動収入計	14,647,857,743			
事業活動収支の部	事業活動支出の部	人件費	8,028,509,465	特別収入計	160,484,876	
事業活動収支の部	事業活動支出の部	教育研究経費	3,883,548,079	特別収入計	3,710,854,588	
事業活動収支の部	事業活動支出の部	管理経費	1,280,220,804	資産処分差額	0	
事業活動収支の部	事業活動支出の部	徴収不能額等	0	その他の特別支出		
事業活動収支の部	事業活動支出の部	教育活動支出計	13,192,278,348	特別支出計	3,710,854,588	
教育活動収支差額				特別支出計	3,710,854,588	
教育活動外収支	事業活動外収支	受取利息・配当金	59,449,438	特別収支差額	△ 3,550,369,712	
教育活動外収支	事業活動外収支	その他の教育活動外収入	0	基本金組入前後年度収支差額	△ 2,060,141,572	
教育活動外収支	事業活動外収支	教育活動外収入計	59,449,438	基本金組入額合計	△ 130,511,438	
教育活動外収支	事業活動外収支	借入金等利息	24,800,693	当年度収支差額	△ 2,190,653,010	
教育活動外収支	事業活動外収支	その他の教育活動外支出	0	教育活動外支出計	24,800,693	
教育活動外収支	事業活動外収支	教育活動外支出計	24,800,693	前年度繰越収支差額	△ 16,853,684,630	
教育活動外収支				教育活動外収支差額	34,648,745	
				基本金取崩額	7,846,394,658	
				経常収支差額	1,490,228,140	
				翌年度繰越収支差額	△ 11,197,942,982	

貸借対照表 ■ 平成31年3月31日 (単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
固定資産	59,775,113,912	固定負債	5,438,520,123
有形固定資産	52,998,995,198	長期借入金	3,788,090,000
土地	16,807,191,685	退職給与引当金	1,640,460,805
建物	29,253,527,722	その他の固定負債	9,969,318
構築物	1,879,812,291	流动負債	2,945,961,656
機器備品	2,329,774,650	短期借入金	213,180,000
図書	2,678,036,209	前受金	2,047,522,450
車両・建設仮勘定	50,652,641	その他の流动負債	685,259,206
特定資産	4,478,641,253	負債の部合計	8,384,481,779
その他の固定資産	2,297,477,461	純資産の部	
流動資産	5,283,239,858	基本金	67,871,814,973
現金預金	4,312,228,204	繰越収支差額	△ 11,197,942,982
その他の流動資産	971,011,654	純資産の部合計	56,673,871,991
資産の部合計	65,058,353,770	負債及び純資産の部合計	65,058,353,770



す。を。して。月。に。は。行。わ。れ。ま。し。た。た。と。して。消。火。訓。練。全。館。の。消。防。設。備。点。5。月。15。日。検。後。新。入。職。員。が。主。業。者。指。導。の。下。で。新。入。職。員。が。主。業。者。指。導。の。



どこはインフォメーション

常葉大	▶ 第2回 心蓮祭(大学祭)	11/2(土)・3(日・祝)	常葉大学静岡草薙キャンパス	※詳細はホームページでご確認ください。
	▶ 第2回 水落祭(大学祭)	10/26(土)・27(日)	常葉大学静岡水落キャンパス	
	▶ 第32回 キトルス祭(大学祭)	11/2(土)・3(日・祝)	常葉大学浜松キャンパス	
	▶ 法学部セミナー	10/6(日) 13:30~16:00	常葉大学静岡水落キャンパス	
	▶ 北区わくわく元気プロジェクト 市民のための健康相談 北区☆健康フェア	10/5(土)	常葉大学浜松キャンパス	
	▶ 北区わくわく元気プロジェクト スポーツフェスタ2019	11/2(土)・3(日・祝)・24(日)	常葉大学浜松キャンパス	
	▶ 都田朝市	11/2(土)・3(日・祝)	常葉大学浜松キャンパス	
	▶ 推薦入試 (一般推薦入試・自己推薦入試・スポーツ推薦入試)	出願 10/9(水)~25(金) 試験 11/10(日)	常葉大学 静岡草薙キャンパス・浜松キャンパス	
	▶ 契学生入試	出願 11/11(月)~26(火) 試験 12/8(日)	常葉大学 静岡(草薙・水落)キャンパス・浜松駅前会場・沼津会場	
	▶ 一般入試(前期)	出願 R2.1/6(月)~17(金) 試験 R2.2/1(土)・2(日)	常葉大学 静岡草薙・浜松キャンバス・浜松駅前会場・沼津会場ほか地方会場	
	▶ センタープラス入試	出願 R2.1/6(月)~17(金) 試験 (造形実技のみ)R2.2/2(日)	(造形実技のみ)静岡草薙キャンバス	
	▶ センター試験利用入試(前期)	出願 10/9(水)~25(金) 試験 11/9(土)	常葉大学 静岡草薙キャンバス	
	▶ 推薦入試(一般推薦入試・自己推薦入試)	出願 10/9(水)~25(金) 試験 11/9(土)	常葉大学 静岡草薙キャンバス	※詳細は入試・受験情報サイト「トコナビ」大学入試情報をご確認ください。
短大部	▶ 契学生入試	出願 11/11(月)~26(火) 試験 12/8(日)	常葉大学 静岡草薙キャンバス	
	▶ 一般入試(前期)	出願 R2.1/6(月)~17(金) 試験 R2.2/2(日)	常葉大学 静岡草薙・浜松キャンバス・浜松駅前会場・沼津会場ほか地方会場	
	▶ センター試験利用入試(前期)	出願 R2.1/6(月)~17(金) 試験 (音楽実技のみ)R2.2/2(日)	(音楽実技のみ)静岡草薙キャンバス	
	▶ 推薦入試(一般推薦入試・自己推薦入試)	出願 10/9(水)~25(金) 試験 11/9(土)	常葉大学 静岡草薙キャンバス	
常葉中・高	▶ 【中学】 体験授業	10/19(土) 9:30~11:30	本校 B棟1F音楽室 他	体験授業「英語でクッキング」(調理実習: イブロン・三角巾持参)※調理実習は人気のプログラムです。定員がございますので早めにお申し込みください。
	▶ 【中学】 第3回学校説明会	11/16(土) 9:30~11:30	本校 B棟1F音楽室 他	学校紹介・中2授業「イングリッシュアドベンチャー」見学と体験 校舎内見学・個別相談(希望者)
	▶ 【中学】 第2回プレテスト	11/23(土・祝) 9:30~11:30	本校 B棟1F音楽室	「国語」・「算数」
	▶ 【中学】 入試説明会	12/1(日) 9:30~11:30	本校 B棟1F音楽室	入学試験説明・受験アドバイス、校舎内見学・個別相談(希望者)
	▶ 【高校】 第2回学校説明会	10/20(日) 9:40~11:30	本校 教室	学校説明・高2生徒によるコース紹介、部活発表、校舎内見学・個別相談(希望者)
	▶ 【高校】 授業体験会	11/3(日・祝) 9:40~11:30	本校 体育館	授業体験(英語・数学)、学校説明(希望者)、校舎内見学・個別相談(希望者)
	▶ 【高校】 第3回学校説明会	11/23(土・祝) 9:40~11:30	本校 体育館	学校説明・高3生徒による受験報告・コース紹介・部活発表、校舎内見学・個別相談(希望者)
	▶ 【高校】 第1回入試説明会	12/8(日) 9:40~11:30	本校 体育館	入試説明・入試教科(国英数)学習アドバイス、学校説明(希望者)、校舎内見学・個別相談(希望者)
橘中・高	▶ 【高校】 第2回入試説明会	12/16(月) 18:00~19:30	本校 教室	入試説明(希望者)
	▶ 【中・高】 中部地区私学展	10/6(日) 10:00~15:00	グラニシップ	学校説明・個別相談等
	▶ 【中学】 中等部授業体験会	10/19(土) 10:00~12:00	本校 中等部教室	体験授業
	▶ 【高校】 秋の学校説明会①	10/19(土) 10:00~12:00	本校 尚志館(体育館)	学校説明・校舎見学・個別相談等
	▶ 【高校】 総合芸術コース説明会・体験会	10/19(土) 10:00~12:00	本校 美術室・音楽視聴覚室	学校・コース説明、体験(美術・吹奏楽)
	▶ 【高校】 英文科授業見学・体験会	11/2(土) 10:00~12:00	本校 音楽視聴覚室・教室	授業見学・体験
	▶ 【高校】 秋の学校説明会②	11/23(土・祝) 10:00~12:00	本校 尚志館(体育館)・常葉大学草薙キャンパス	学校説明・校舎見学・個別相談、常葉大学見学
	▶ 【高校】 入試説明会①	12/7(土) 10:00~12:00	本校 尚志館(体育館)	入試説明・個別相談、入試アドバイス等
菊川中・高	▶ 【高校】 入試説明会②	12/14(土) 10:00~12:00		入試説明等
	▶ 【高校】 入試説明会③	12/21(土) 15:00~16:30		
	▶ 【中学】 第2回 学校説明会	10/26(土) 9:00~12:00	本校 学生館・講堂	第1回説明会とは内容が異なります。
	▶ 【中学】 第2回 プレテスト・入試説明会	11/17(日) 9:00~11:00	本校 学生館・講堂・中学棟	申込不要
	▶ 【中学】 入試個別相談会	11/30(土) 13:30~16:00	本校 中学棟	要申込
	▶ 【高校】 授業体験会(英語数)	11/3(日・祝) 9:00~12:00	本校 教室	申込不要
	▶ 【高校】 入試説明会・相談会②	11/9(土) 9:00~12:00	本校 学生館	個別相談
	▶ 【高校】 入試説明会・相談会③	12/8(日) 9:00~12:00		要申込
橘小	▶ 【高校】 入試説明会・相談会④	12/14(土) 9:00~12:00		申込不要
	▶ 【高校】 美術・デザイン科 授業実技体験会③	10/5(土) 9:00~12:00	本校 美術棟	全体説明会は9:00からおこないます。 (部活紹介・生徒によるコース紹介は9/22のみ) 相談のみの方は時間内なら何時でも結構です。
	▶ 【高校】 美術・デザイン科 授業実技体験会④	11/16(土) 9:00~12:00	本校 学生館・美術棟	実技授業の体験。 10/5 デザイン専攻(CG) 11/16 日本画専攻
	▶ 【高校】 美術・デザイン科 デッサン講習会Ⅱ	11/9(土) 9:00~12:00		持ち物(デッサン鉛筆、ねりゴム)。
	▶ 橘ふれあいまつり	11/3(日・祝) 10:00~14:30	本校	マスコットイベント(1回目11:30~12:00、2回目14:00~14:30)、模擬店有り、どなたでも参加自由です。駐車場有り 申込不要
	▶ オーケストラ学習発表会	12/3(火) 13:30開場 14:00開演	清水マリナート	児童が日頃のオーケストラ学習の成果を発表します。 一般の方も入場可 入場無料

※詳細は各校のホームページでご確認ください。



附属3中高合同
授業研修会
アクティブラーニング



常葉大・菊川高と常葉大・草薙総合運動場硬式野球場で行われる定期戦が5月31日、

常葉大・草薙高が6対3で勝利しました。昨年度は悪天候で実施されませんでしたが、好天に恵まれました。試合はホームランが飛び出したり、多くの選手が交代で出場して活躍したりと、見所が多い試合でした。実力校同士の迫力あるプレーでも大変盛り上がりました。

常葉大・草薙高と常葉大・草薙総合運動場硬式野球場で行われる定期戦が5月31日、

常葉大・草薙高が勝利しました。昨年度は悪天候で実施されませんでしたが、好天に恵まれました。試合はホームランが飛び出したり、多くの選手が交代で出場して活躍したりと、見所が多い試合でした。実力校同士の迫力あるプレーでも大変盛り上がりました。